開拓使

別紙司法卿伺西國筋暴徒配所之儀ニ付朱書之通及指令候條為心得此旨相達候事

明治九年十二月廿六日

太政大臣三條實美

先般熊本萩秋月ヲ賊徒一時ニ蜂起
ス仍テ當分ノ内六重囚數百人ニ及フ
ヲ以テ一旦志ヲ共ニ犯者共ニ所ニ拘役セシ
ムト雖モ情ニ於テ北海道ヘ送リ難キハ
従前申渡ニ及ヒ置候ニ付更ニ開拓使ヘ
申達ス成ル丈ケ同使ニ於テ重囚ハ千島
軽罪ハ根室以西ニ拘役ヲ改メ上差ス
成ル丈ケ勉メ候ヲ以テ今般宮城張ニ
重囚（懲役五年以上）ハ終ニ四十人程ニ有之ニ付テハ
御考按ノ儀ト申スモ更ニ其ヘハ皆以テ根室以西ノ
地ニ於テ拘役ヲ成ス方ノ筈ト甚タ考按ス

尤モ開拓使ノ都合モ可有之ヘク尚又
申請仕度旨モ評議ヲ請フ
明治九年十二月三日　大木喬任

三條太政大臣殿

上申ノ届

明治九年十二月二十六日

開拓使

其使報告書別紙例則之通相心
得明治八年七月以降ヨリ可編輯
尤該週年之分ハ明治十年六月中ニ
可差出此旨相達候事

明治九年十二月廿八日

太政大臣三條實美